

## 5月26日(金) 気ままに歩こう会

### 第 152 回牧野記念庭園・井頭公園散策の会(実施報告)

5月26日(金)、参加者 24名、午前 9 時 10 分に大泉学園駅に集合。現在NHKで放映中の朝ドラ「らんまん」の主人公・牧野富太郎博士ゆかりの「牧野記念庭園」の見学と、東大泉から保谷にかけて小公園や緑地・畑地も多い閑静な住宅街を散策してきました。

「牧野記念庭園」は、博士が大正 15 年から晩年の30余年を過ごした邸宅の跡地に昭和 33 年に開園したもので、園内には、博士が収集したり名づけ親になった草木を含め 300 種類以上の植物が育成する庭園と、数万冊の書籍が積み上げられた書庫の一部と書斎が保存された「書屋展示室」や、数々の遺品・関連資料を展示する「記念館」他があります。

ビデオ室で園内の見どころを紹介するビデオ見た後、1 時間余で施設を見て回りましたが、これからの朝ドラの展開が一層楽しみになりました。また、来春には、「歩こう会」で、満開の「センダイヤザクラ」(注)を見に来たいとも思いました。

(注)牧野博士が高知市の仙台屋(仙台出身の呉服屋)の庭で発見し命名した桜で、日本では数が少ない。親木は既に枯死しており、この木が日本で一番大きいとされている。

東大泉の「大泉井頭(イガシラ)公園」は、練馬区北東部を流れて荒川水系の「新河岸川」に合流する「白子川」の水源地で、溢れ出る水と緑が美しい園内はバードウォッチングの適地でもあります。幸運にも私たちも「カワセミ」2 羽を目撃しました。

ゴールは西武池袋線・保谷駅に午前 11 時 50 分頃。歩行距離は約3. 5km。

(写真提供はI.Mさん)

